



All Living Beings Are Created Equal

徳洲会グループ

TOKUSHUKAI MEDICAL GROUP

The 3rd Tokushukai International Cardiovascular Seminar in HAYAMA Program

会場の湘南国際村センター国際会議場
Venue: Shonan Village Center
International Conference Hall



Advances in Coronary Artery Disease Managements

第3回 徳洲会
国際心臓血管セミナー in 葉山
プログラム



特設HP





徳洲会グループ
TOKUSHUKAI MEDICAL GROUP

いのち

生命だけは平等だ

ALL LIVING BEINGS ARE CREATED EQUAL

いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる社会へ

HP



Facebook



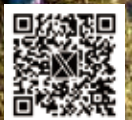
徳洲会TV



Instagram



X



The 3rd Tokushukai
International Cardiovascular
Seminar in HAYAMA



第3回徳洲会 国際心臓血管セミナー in 葉山 概要

会 期 2025年9月13日(土)～9月14日(日)

会 場 湘南国際村センター 国際会議場 〒240-0198 神奈川県三浦郡葉山町上山口1560-39 TEL：046-855-1800

主 催 一般社団法人徳洲会 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-3-1 東京堂千代田ビルディング14F

運営事務局 徳洲会 国際心臓血管セミナー事務局（一般社団法人徳洲会内）TEL：03-3262-3133 医療経営戦略室：若山

オンラインで視聴できます！

すべてのプログラムをライブ配信しています。
日本語版・英語版を選択し、ご視聴いただけます。

オンライン視聴はこちらから▶



ご 挨 拶



会長
浅井 徹

湘南鎌倉総合病院
心臓血管外科統括部長 病院長補佐

このたび第3回徳洲会国際心臓血管セミナーの会長を務めさせていただく湘南鎌倉総合病院心臓血管外科の浅井徹です。本年も2025年9月13日土曜日から2日間、神奈川・葉山の地におきまして、本セミナーを開催させていただくこととなりました。

今回の第3回セミナーの開催は、循環器疾患診療の中でも最も患者さんが多い「虚血性心疾患」にフォーカスを当て、テーマを「Advances in Coronary Artery Disease Managements」といたしました。動脈硬化の基礎研究や臨床研究を踏まえた最新の治療体系、血行再建の意義、最新のPCI戦略、よりクオリティの高いCABG、新しい血行再建法などを国内および海外からご招待した各分野のエキスパートと、徳洲会グループ病院の第一線で活躍する医師たちにより先駆的医療への取り組みを発表していただきます。

葉山セミナーならではの活発な議論と、多くの発見や学びのあるセミナーになることを期待しています。

葉山は、日本初のハートセンター発祥の地です。徳洲会グループ循環器診療のシンボルであります。多くの方々にご参加いただき、本セミナーを通して、さらなる友情を育み親睦できることを楽しみにしております。



主催者
東上 震一

医療法人徳洲会 理事長
一般社団法人徳洲会 理事長

湘南国際村センターにおいて、第3回徳洲会国際心臓血管セミナー in 葉山を開催できますことは、私どもにとって大きな喜びであります。本セミナーは、国内外の多くの先生方が一堂に会し、心臓血管外科領域における最新のトピックスについて活発に討論できる極めて有意義な国際会議であります。心臓循環器領域においては日々新しい知見が生まれ、手術手技やデバイスの開発、集学的治療の進歩など、その広がり目覚ましいものがあります。本会議を通じ、最先端の議論が展開されることを大いに期待しております。

また、昨年惜しくも逝去された徳田虎雄・名誉理事長が最も思い入れを込めて築き上げた葉山ハートセンターが、このたび大規模改修を終え、新たな一歩を踏み出しました。徳洲会の心臓血管治療の象徴とも言えるこの施設は、名誉理事長の夢を継承し、地域に根差しつつ世界水準の医療を提供する存在であります。本セミナーでは、葉山ハートセンターのミニツアーも企画されており、参加される皆様にとって実際の現場をご覧いただく貴重な機会となることでしょう。

本セミナーを通じて交流を深めた先生方が、学術的な連帯をさらに強め、お互いに切磋琢磨しながら、循環器領域の発展に寄与する実りある議論が交わされることを心より期待しております。そして参加される皆様にとって本セミナーが充実した時間となり、それぞれの診療・研究に少しでも糧となることを願っております。ぜひ楽しいひと時を共有しましょう。



実行委員長

大橋 壯樹

医療法人徳洲会 副理事長
名古屋徳洲会総合病院 総長



企画委員長

新田 隆

医療法人徳洲会 心臓血管外科顧問
羽生総合病院 循環器統括顧問



本年も神奈川県にある湘南国際村センターにおきまして「第3回徳洲会国際心臓血管セミナー in 葉山」を開催できる運びとなりました。都会の喧騒を離れ、相模湾越しに富士山を望む絶景の地で、循環器医療に関する知識を世界中の先生方と共有し、さらに深めることを目的としております。

今回のテーマは冠動脈疾患を中心とした討論です。米国やアジア各国でご活躍中の優れた先生方をはじめ、徳洲会グループ病院で第一線に立つ先生方に現場の状況や最新の知見をご発表いただきます。さらに、徳洲会と長年深い交流を続けているインドネシアの国立ハラパンキタ循環器病センター、中国の山東大学齐鲁医院德州医院からもご参加いただきます。これらの病院とは、互いの国で同様の循環器セミナーを開催し、国際的な学びの場を共有してまいりました。

本セミナーは会場でのご参加はもちろん、オンラインでの視聴も可能で、いずれも無料です。全国の徳洲会病院の医療従事者の皆さんに、自由にご参加いただければ幸いです。また、徳洲会グループの循環器医療を牽引しておられる湘南鎌倉総合病院の齋藤滋・心臓センター長、千葉西総合病院の三角和雄院長にも特別講演をお願いしております。

本セミナーは第一線の現場から最先端医療まで、徳洲会グループの幅広い循環器医療の姿をご覧いただける貴重な機会となることを確信しております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

今回のセミナーではメインテーマを「Advances in Coronary Artery Disease Managements」とし、重症冠動脈疾患や治療難渋例に対する外科治療に焦点を当て、最新の研究成果や各種治療法の進歩を共有し、意見交換を図ることとしました。

安定した冠動脈疾患に対しては、外科治療もカテーテル治療も治療手段としては、ほぼ確立されていますが、機械的合併症や広範囲の心筋虚血のためにショック状態に陥った心筋梗塞の重症例に対する治療成績は、いまだ満足いくものではなく、治療体系も確立されていません。

近年、このような重症例に対して術前後に経皮的補助循環用ポンプカテーテルによる補助循環を行うことにより、周術期の心機能を補助して循環を維持するだけでなく、左室内圧を低下させて冠循環を維持させることにより、不全心の回復を積極的にサポートし、従来は外科治療が成功しても心機能が回復せず救命できなかった症例が救えるようになりました。他にも、手術術式や周術期管理などに多くの進歩や改良があり、重症冠動脈疾患や治療難渋例に対する治療法は大きくパラダイムシフトを遂げています。

本セミナーでは国内はもとより米国、カナダ、中国、ASEAN 諸国から多くの医師や研究者を招聘して講演や討論をお願いしています。最先端の治療技術の理解を深めることが、冠動脈疾患に対する日常診療に役立つことを期待しています。

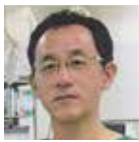
9月13日 (土)

徳洲会プレセッション 1 Tokushukai Pre Session 1

AM 10:00~11:00

〔座長; Moderator〕 飯田 浩司 Hiroshi Iida 葉山ハートセンター Hayama Heart Center

〔座長; Moderator〕 片山 雄二 Yuji Katayama 福岡徳洲会病院 Fukuoka Tokushukai Hospital



1 当院における冠動脈疾患＋心房細動患者に対する治療の現状

Management of Coronary Artery Disease complicated with Atrial Fibrillation:
Our Current Practice

上村 竜太 Ryota Uemura 榛原総合病院 Haibara General Hospital



2 奄美群島における循環器診療の現状

The current state of cardiovascular in Amami Island

守屋 壮志 Soshi Moriya 名瀬徳洲会病院 Naze Tokushukai Hospital



3 徳之島で本当にあった怖い話と今後の野望

The true scary stories and future ambitions in Tokunoshima

田代 篤史 Atsushi Tashiro 徳之島徳洲会病院 Tokunoshima Tokushukai Hospital



4 十勝地区でのFFRアンギオの使用経験

Experience with FFR angiography in the Tokachi region

竹之内 豪 Go Takenouchi 帯広徳洲会病院 Obihiro Tokushukai Hospital



5 僻地病院における循環器診療の実態—限られた医療資源下での診療体制と課題—

The Reality of Cardiovascular Care in a Rural Hospital
— Challenges and Clinical Practice under Limited Medical Resources

菊池 正 Tadashi Kikuchi 庄内余目病院 Shonai Amarume Hospital



6 当院でのECPR

ECPR in our Hospital

辻 貴裕 Takahiro Tsuji 大隅鹿屋病院 Osumikanoya Hospital



Saturday, September 13

徳洲会プレセッション 2 Tokushukai Pre Session 2

AM 11:10~12:20

〔座長; Moderator〕 **新田 隆** Takashi Nitta 羽生総合病院 Hanyu General Hospital

〔座長; Moderator〕 **上田 高士** Takashi Ueda 札幌東徳洲会病院 Sapporo Higashi Tokushukai Hospital



1 当院における循環器診療のマネジメント

Management of Cardiac Treatment in Tokyo Heart Center

岡田 隆 Takashi Okada 大崎病院 東京ハートセンター Osaki Hospital Tokyo Heart Center



2 若年性心筋梗塞患者のLipid rich残枝病変に対してStentless PCIとPCSK9阻害剤投与で良好な経過をたどっている1例

Successful Management of Residual Lipid-Rich Non-Culprit Lesions with Stentless PCI and PCSK9 Inhibitor Therapy in a Young Patient with Myocardial Infarction: A Case Report

古賀 敬史 Takafumi Koga 千葉徳洲会病院 Chiba Tokushukai Hospital



3 Jailed Balloon Technique を比較的簡便にした Simplified Jailed Balloon Technique

Simplified Jailed Balloon Technique A More Convenient Approach to the Jailed Balloon Technique

轟 純平 Junpei Todoroki 中部徳洲会病院 Chubu Tokushukai Hospital



4 高齢者社会における低侵襲PCIの試み

Less Invasive Coronary Intervention for the Elderly Patients

松陰 崇 Takashi Matsukage 湘南大磯病院 Shonan Oiso Hospital



5 超低左心機能症例に対する OPCAB の長期成績

Long-term results following off-pump coronary-artery bypass grafting in Left ventricular Dysfunction

池田 昌弘 Masahiro Ikeda 仙台徳洲会病院 Sendai Tokushukai Hospital



6 冠動脈疾患に対する外科治療の精度向上に向けた実践と工夫

Towards Safer and More Precise Coronary Surgery: Our Everyday Techniques

服部 滋 Shigeru Hattori 湘南藤沢徳洲会病院 Shonan Fujisawa Tokushukai Hospital



7 湘南厚木病院における心臓血管外科手術の特徴

～低侵襲治療の標準化を目指して～

Features of Cardiovascular surgery at Shonan Atsugi Hospital

～Towards the Standardization minimally invasive treatment～

榎 健司朗 Kenjiro Sakaki 湘南厚木病院 Shonan Atsugi Hospital

9月13日 (土)

開催挨拶 Opening Remarks Greeting from Organizer

PM 1:00~1:20



東上 震一 Shinichi Higashiue 医療法人徳洲会 理事長 Chairman, Medical Corporation Tokushukai

セッション1 動脈硬化と治療効果

Session 1 Current and Future Perspectives on Atherosclerosis Management

PM 1:20~3:00

〔座長; Moderator〕 桃原 哲也 Tetsuya Tobaru 千葉西総合病院 Chiba Nishi General Hospital

〔座長; Moderator〕 野口 権一郎 Kenichiro Noguchi 湘南鎌倉総合病院 Shonan Kamakura General Hospital

〔コメンテーター; Commentator〕 高橋 佐枝子 Saeko Takahashi 湘南大磯病院 Shonan Oiso Hospital

〔コメンテーター; Commentator〕 内田 直里 Naomichi Uchida 宇治徳洲会病院 Uji Tokushukai Hospital



1 動脈硬化進展阻止に向けた脂質低下療法：不安定プラークイメージングの進歩

Lipid-lowering therapy to prevent the progression of atherosclerosis: Advances in vulnerable plaque imaging

辻田 賢一 Kenichi Tsujita 熊本大学病院 Kumamoto University Hospital



2 CABG治療効果の大きさ：Absolute Risk Reduction

The Magnitude of the Treatment Effect of CABG: Absolute Risk Reduction

大野 貴之 Takayuki Ohno 三井記念病院 Mitsui Memorial Hospital



3 BITAを最大限に活かすために必要なこと

BITA in the Modern Era: How to Maximize Its Benefit

木下 武 Takeshi Kinoshita 順天堂大学附属順天堂医院 Juntendo University Hospital



4 内視鏡下No touch SVG採取のもつ可能性 ～より低侵襲に、より高品質に～

The Potential of Endoscopic No-Touch SVG Harvesting: Toward Less Invasive and Higher-Quality Grafts

吉野 邦彦 Kunihiko Yoshino 東京ベイ・浦安市川医療センター Tokyo Bay Urayasu Ichikawa Medical Center

セッション2 低侵襲冠動脈バイパス術

Session 2 Innovations in Minimally Invasive Coronary Artery Bypass Surgery (MICS CABG)

PM 3:15~4:55

〔座長; Moderator〕 中村 喜次 Yoshitsugu Nakamura 千葉西総合病院 Chiba Nishi General Hospital

〔座長; Moderator〕 畔柳 智司 Satoshi Kuroyanagi 岸和田徳洲会病院 Kishiwada Tokushukai Hospital

〔コメンテーター; Commentator〕 Arayawudhikul Nuttapon Lampang Hospital, Thailand

〔コメンテーター; Commentator〕 上田 高士 Takashi Ueda 札幌東徳洲会病院 Sapporo Higashi Tokushukai Hospital



1 低侵襲冠動脈バイパス術の現状と未来

Present and Future of MIDCAB and MICS-CABG

橘 一俊 Kazutoshi Tachibana 札幌心臓血管クリニック Sapporo Cardio Vascular Clinic



2 低侵襲冠動脈バイパス手術(MICS CABG)：チョーライ病院での経験

Minimally Invasive Coronary Bypass Operation: Cho Ray Hospital Experience

Nguyen Thai An Cho Ray Hospital, Viet Nam



Saturday, September 13



3 タイにおける低侵襲冠動脈バイパス術(MICS CABG)

Minimally invasive CABG in Thailand

Arayawudhikul Nuttapon Lampang Hospital, Thailand



4 低侵襲心臓手術冠動脈バイパス術(MICS CABG)：ハラパンキタ病院の経験

Minimally Invasive Cardiac Surgery Coronary Artery Bypass Grafting (MICS CABG): How We Do It

Dudy Arman Hanafy National Cardiovascular Center, Harapan Kita Hospital, Indonesia

会長講演 Chairman's Lecture

PM 5:10～5:35

〔座長; Moderator〕 **伊藤 敏明** Toshiaki Ito

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 Japanese Red Cross Aichi Medical Center Nagoya Daiichi Hospital



最高水準の冠動脈バイパスと心室中隔破裂救命を目指して

Innovation of Multi-arterial OPCAB and Life-saving VSR Repair

第3回徳洲会国際心臓血管セミナー 会長

浅井 徹 Tohru Asai 湘南鎌倉総合病院 Shonan Kamakura General Hospital

セッション3 進行性疾患と先進治療

Session 3 Advanced Therapeutic Strategies for Progressive Cardiovascular Diseases

PM 5:35～6:50

〔座長; Moderator〕 **岡田 隆** Takashi Okada 大崎病院 東京ハートセンター Osaki Hospital Tokyo Heart Center

〔座長; Moderator〕 **松陰 崇** Takashi Matsukage 湘南大磯病院 Shonan Oiso Hospital

〔コメンテーター; Commentator〕 **Nguyen Thai An** Cho Ray Hospital, Viet Nam

〔コメンテーター; Commentator〕 **新田 隆** Takashi Nitta 羽生総合病院 Hanyu General Hospital



1 オフポンプ冠動脈バイパスグラフトにおける冠動脈内膜剥離術のテクニック

Surgical Techniques for Coronary Endarterectomy in Off-Pump Coronary Artery Bypass Grafting

TianXiang Gu The First Hospital of China Medical University, China



2 重度の頸動脈狭窄症を伴う冠動脈疾患患者の治療法

How to treat Coronary Artery Disease in patient with Severe Carotid Artery Stenosis?

ZhiDong Ye China-Japan Friendship Hospital, China



3 慢性腎臓病における心血管障害～石灰化との戦い

Cardiovascular Complications in CKD ~ Fighting against calcification

小林 修三 Shuzo Kobayashi 湘南鎌倉総合病院 Shonan Kamakura General Hospital

懇親会 Reception Party

B1F 国際会議場前 ホワイエ

PM 7:00～8:30

2次会 After Party

2F レストラン 桂

PM 8:30～10:00

Casual Gathering, Free Participation

9月14日（日）

開催挨拶 Opening Speech

AM 8:00～8:15



大橋 壯樹 Takeki Ohashi 名古屋徳洲会総合病院 Nagoya Tokushukai General Hospital



Haiqing Wang Qilu Hospital of Shandong University Dezhou Hospital, China



Amir Aziz Alkatiri National Cardiovascular Center, Harapan Kita Hospital, Indonesia

セッション4 最新のインターベンション心臓病学 Session 4 Interventional Cardiology: A State-of-the-Art Update

AM 8:15～9:55

〔座長; Moderator〕 **桃原 哲也** Tetsuya Tobaru 千葉西総合病院 Chiba Nishi General Hospital

〔座長; Moderator〕 **古賀 敬史** Takafumi Koga 千葉徳洲会病院 Chiba Tokushukai Hospital

〔コメンテーター; Commentator〕 **Amir Aziz Alkatiri** National Cardiovascular Center, Harapan Kita Hospital, Indonesia

〔コメンテーター; Commentator〕 **田中 穰** Yutaka Tanaka 湘南鎌倉総合病院 Shonan Kamakura General Hospital



1 心血管インターベンションを最適化する心力学・循環動態学

Clinical Hemodynamics Empowering Cardiovascular Interventions

朔 啓太 Keita Saku 国立循環器病研究センター National Cerebral and Cardiovascular Center



2 冠動脈石灰化病変に対する経皮的冠動脈形成術の現状

Challenges and Innovations in PCI for Calcified Coronary Artery Disease

田中 穰 Yutaka Tanaka 湘南鎌倉総合病院 Shonan Kamakura General Hospital



第3回徳洲会国際心臓血管セミナー 名誉会長

齋藤 滋 Shigeru Saito 湘南鎌倉総合病院 Shonan Kamakura General Hospital



3 PCIにおける、新しい診断戦略～FFR Angioその後の展開～ High Volume CenterでのReal World 解析

The New Strategy of PCI～The Next Phase of FFR Angio～ Real World Analysis at The High Volume Center

浅野 裕樹 Hiroki Asano 千葉西総合病院 Chiba Nishi General Hospital



第3回徳洲会国際心臓血管セミナー 名誉会長

三角 和雄 Kazuo Misumi 千葉西総合病院 Chiba Nishi General Hospital



4 「ステントレス」から「ステントレス」へ：薬剤コーティングバルーン時代のPCI

From 'Stent-less' to 'Stentless': Redefining PCI in the Era of Drug-Coated Balloons

Amir Aziz Alkatiri National Cardiovascular Center, Harapan Kita Hospital, Indonesia



Sunday, September 14

セッション5 高品質で持続的な血行再建を目指して

Session 5 Achieving Durable Revascularization: Strategies for High-Quality Outcomes

AM 10:00~11:15

- 〔座長; Moderator〕 橘 一俊 Kazutoshi Tachibana 札幌心臓血管クリニック Sapporo Cardio Vascular Clinic
 〔座長; Moderator〕 畔柳 智司 Satoshi Kuroyanagi 岸和田徳洲会病院 Kishiwada Tokushukai Hospital
 〔コメンテーター; Commentator〕 Gianluca Torregrossa Main Line Health – Lankenau Heart Institute, USA
 〔コメンテーター; Commentator〕 池田 昌弘 Masahiro Ikeda 仙台徳洲会病院 Sendai Tokushukai Hospital



1 冠動脈バイパス術における多動脈グラフトの利点・特性・役割

Advantages, Characteristics, and Roles of Various Multi-Arterial Grafting in Current CABG

David Glineur University of Ottawa Heart Institute, Canada



2 両側内胸動脈と右胃大網動脈を使用したOPCAB：20年の経験から

Off-pump Coronary Artery Bypass Grafting with Multiple Arterial Grafts; 20-years Experience

高島 範之 Noriyuki Takashima 滋賀医科大学医学部付属病院 Shiga University of Medical Science Hospital



3 メリットを活かす複数動脈グラフトの使い方

Graft design strategy for maximizing benefits of multiple arterial grafts

中嶋 博之 Hiroyuki Nakajima 秋田大学医学部附属病院 Akita University Hospital

セッション6 最先端のIMPELLAとロボット支援CABG

Session 6 Cutting-Edge Technology in Cardiac Surgery: IMPELLA and Robotic-Assisted CABG

AM 11:20~12:35

- 〔座長; Moderator〕 中村 喜次 Yoshitsugu Nakamura 千葉西総合病院 Chiba Nishi General Hospital
 〔座長; Moderator〕 加藤 千雄 Kazuo Kato 名古屋徳洲会総合病院 Nagoya Tokushukai General Hospital
 〔コメンテーター; Commentator〕 David Glineur University of Ottawa Heart Institute, Canada
 〔コメンテーター; Commentator〕 長塚 大毅 Motoki Nagatsuka 湘南鎌倉総合病院 Shonan Kamakura General Hospital



1 IMPELLAを用いた高リスク冠動脈バイパス術

High Risk CABG utilizing IMPELLA

市原 有起 Yuki Ichihara 東京女子医科大学 Tokyo Women's Medical University Hospital



2 ロボット支援下CABG手術：私のやり方、オフポンプCABGの役割

Robotic CABG surgery: How I do it Role of Off pump CABG

Gianluca Torregrossa Main Line Health – Lankenau Heart Institute, USA



3 日本におけるロボット支援下冠動脈バイパス術の現状と成績

Current Status and Outcomes of Robot-Assisted Coronary Artery Bypass Surgery in Japan

中村 喜次 Yoshitsugu Nakamura 千葉西総合病院 Chiba Nishi General Hospital

閉会挨拶 Closing Remarks

PM 12:35~12:40



第3回徳洲会国際心臓血管セミナー 会長

浅井 徹 Tohru Asai 湘南鎌倉総合病院 Shonan Kamakura General Hospital

徳洲会グループ 循環器内科・心臓血管外科 開設病院一覧

NO	医療機関名	住所	病床数	学会認定			2024年度 実績						治療概要						
				循環器 専門施設	専門医	心臓血管外科 専門施設	専門医	心カテ 件数	PCI 件数	ABL 件数	心臓血管 手術件数	内)開胸 手術数	MICS	ロボット	TEVAR/ EVAR	ABL	TAVI	Mitra Clip	インペラ
1	札幌東徳洲会病院	北海道	336	研修施設	9	基幹施設	5	1,208	569	221	469	224	○		○	○	○	○	○
2	札幌徳洲会病院	北海道	301	関連施設	1		2	675	213	92	36	13				○			
3	札幌真駒内病院	北海道	80			関連	1				55								
4	帯広徳洲会病院	北海道	152		1			335	169	34						○			
5	庄内余目病院	山形県	324	研修施設	2	関連施設	3	429	185	32	151	31			○	○			
6	仙台徳洲会病院	宮城県	347	研修施設	1		1	121	37	14	118	68	○		○	○			
7	羽生総合病院	埼玉県	391	研修施設	2	関連施設	4	241	108	27	165	35				○			
8	千葉西総合病院	千葉県	680	研修施設	17	心臓・血管)基幹施設	8	9,782	5,538	601	1,250	802	○	○	○	○	○	○	○
9	千葉徳洲会病院	千葉県	447	研修施設	4			622	254	50	9					○			
10	成田富里徳洲会病院	千葉県	407	関連施設	2	関連施設	2	301	133	22	35	34				○			
11	野田総合病院	千葉県	350		1			125	100		7				○				
12	鎌ヶ谷総合病院	千葉県	331		4	(血管)関連施設	2	161	62		255	3			○				
13	東京西徳洲会病院	東京都	568	研修施設	3	基幹施設	3	1,723	455	122	126	107	○		○	○	○		○
14	武蔵野徳洲会病院	東京都	303	研修施設	2			219	76		19								
15	東京蒲田病院	東京都	180	研修施設	5	関連施設	1	557	240	127	21	13	○			○			
16	大崎病院東京ハートセンター	東京都	88	研修施設	5	関連施設	2	191	193	145	88	88	○			○			
17	湘南鎌倉総合病院	神奈川県	669	研修施設	17	心臓)基幹施設(血管)関連施設	4	5,561	995	901	429	312	○		○	○	○	○	○
18	湘南藤沢徳洲会病院	神奈川県	419	研修施設	2		1	442	289		193	96	○		○				
19	湘南大磯病院	神奈川県	312	研修施設	4			195	134										○
20	湘南厚木病院	神奈川県	253			関連施設	1	184	44	36	211	78	○		○	○			
21	大和徳洲会病院	神奈川県	248	関連施設	1			464	151	141						○			
22	葉山ハートセンター	神奈川県	89	関連施設	2		2	647	71	187	61	48	○		○	○		○	
23	静岡徳洲会病院	静岡県	419	関連施設	1			31	5										
24	榛原総合病院	静岡県	397	研修施設	3		1	331	147	56	212	31			○	○			
25	名古屋徳洲会総合病院	愛知県	350	研修施設	5	基幹施設	6	657	323	333	953	321	○	○	○	○	○	○	○
26	大垣徳洲会病院	岐阜県	283	研修施設	3		3	483	192	103	28	6				○			
27	宇治徳洲会病院	京都府	479	研修施設	7	心臓・血管)基幹施設	5	1,344	772	280	437	225	○		○	○	○	○	○
28	生駒市立病院	奈良県	210		1			119	76	8						○			
29	岸和田徳洲会病院	大阪府	400	研修施設	7	心臓・血管)基幹施設	5	816	500	77	657	457	○		○	○	○	○	○
30	八尾徳洲会総合病院	大阪府	437	研修施設	4	基幹施設	3	1,493	761		415	111	○		○				○
31	吹田徳洲会病院	大阪府	365	研修施設	4	関連施設	3	154	70	23	118	27			○	○			
32	和泉市立総合医療センター	大阪府	307	研修施設	7			399	107	50						○			
33	松原徳洲会病院	大阪府	249	関連施設	2	関連施設	2	377	208	17	326	156	○		○				
34	野崎徳洲会病院	大阪府	218	関連施設	1	関連施設	1	681	496	23	94	42	○		○	○			
35	出雲徳洲会病院	島根県	183		1		1												
36	福岡徳洲会病院	福岡県	602	研修施設	13	基幹施設	2	2,016	671	64	283	114	○		○	○	○	○	○
37	大隅鹿屋病院	鹿児島県	391	研修施設	2	基幹施設	3	1,423	444	17	171	84			○	○			○
38	鹿児島徳洲会病院	鹿児島県	310					170	56										
39	名瀬徳洲会病院	鹿児島県	308		1			57	20										
40	徳之島徳洲会病院	鹿児島県	199	関連施設	1			156	82										
41	中部徳洲会病院	沖縄県	408	研修施設	2	基幹施設	4	1,059	399	218	224	99	○	○	○	○	○		○
42	南部徳洲会病院	沖縄県	357	関連施設	1	関連施設	3	489	122		142	39	○		○				
43	石垣島徳洲会病院	沖縄県	52				1	17											
合計			14,199	33	151	23	85	36,455	15,467	4,021	7,758	3,664	18	3	21	26	8	8	11



新たに開設したハイブリッド手術室。
最新の血管造影装置を配備

ハートセンターとして最善の医療と安心を 葉山ハートセンター

おかげさまで開院25周年



9月14日(日)午後1時～(セミナー終了後)

病院見学会を開催します！
大規模改修工事を終えて
リニューアルした当院を
ぜひご覧ください！！

※無料バスで12:30にセミナー会場を出発、
病院見学後、13:30に逗子駅に向けて運行します。



正面玄関に停まる当院のドクターカー



リニューアルにより、ERは5室に



ハイブリッド手術室を含めオペ室は3室に



8床あるHCUは見渡しが利くように



3棟の建物からなり、病室から海が眺望



チームワークを大切に、部署の垣根を越えて
治療にあたるHCUスタッフ



6室から8室に外来ブースを増設



医療法人徳洲会 葉山ハートセンター

院長：飯田 浩司

住所：神奈川県三浦郡葉山町下山口1898-1

TEL：046-875-1717

病床数：89床

標榜診療科：心臓血管外科・循環器内科・内科・麻酔科・外科・形成
外科・美容外科・消化器内科・腎臓内科・脳神経外科・
救急科・婦人科・放射線科・リハビリテーション科・
心療内科・精神科・整形外科

「ハラパンキタ・徳洲会循環器病センター」建設

462床の高機能病院が来年9月にジャカルタで竣工予定

医療法人徳洲会とインドネシアの国立ハラパンキタ循環器病センター(日本の国立循環器病研究センターに相当)は、首都ジャカルタにある同センター敷地内で、「ハラパンキタ・徳洲会循環器病センター」を新たに建設する共同プロジェクトを進めている。2024年10月8日に現地で起工式を行い、建設工事が進行中だ。計画では地上20階・地下3階建てで、病床数は462床。26年9月に竣工し運営を開始する予定。徳洲会は建物・医療機器などハードを提供するだけでなく、ロボット手術など技術協力や人材交流を通じ、同国の循環器医療の向上に貢献していく。

インドネシアでは心疾患が増加傾向にある一方、マレーシアやシンガポールで治療を受ける患者さんが少なくないことから、自国内で高度な循環器医療を提供できる環境整備が喫緊の課題となっている。

徳洲会は「いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる社会」を目指し、国内にとどまらず、国際医療協力を積極的に取り組んでおり、04年に同国政府と医療協力に関する協定書を締結。臨床・研究・教育面についての交流を続けるなかで、今回のハラパンキタ・徳洲会循環器病センター建設プロジェクトが具体化した。

起工式には東上震一理事長や大橋壮樹・副理事長ら徳洲会関係者、インドネシアのブディ・サディキン保健相(当時)、ハラパンキタ循環器病センターのイワン・ダコタ院長をはじめ同センター関係者、建設工事関係者らが出席。現地メディアも多数駆け付けた。

オープン後は徳洲会の医師ら医療従事者が日本の医療資格により、同センター内で医療を行うことに関し、



東上理事長（右から2人目）をはじめ関係組織の代表者らが出席した起工式

保健省から了承を得ており、同国は関連する法改正を行った。

国立ハラパンキタ循環器病センターは国立病院が建ち並ぶエリアに立地し、がんセンターや母子センターが隣接。複数の建屋で構成されており、老朽化した旧館を解体し、跡地に新館としてハラパンキタ・徳洲会循環器病センター建設。隣地には数年前に竣工した現病院が稼働しており、新館完成後は現病院の病床と合わせ750床規模で運用する計画。

ハラパンキタ・徳洲会循環器病センターは延床面積は約6万2,000㎡、屋上にはヘリポートを設置し、ハイブリッドオペ室（血管撮影が可能な手術室）やICU（集中治療室）、HCU（高度治療室）、CAG室（心臓カテーテル室）、人工透析センターなどを配する。建設工事が進むなか、日本から徳洲会の心臓血管外科医師がインドネシアに渡航し、国立ハラパンキタ循環器病センターで手術症例を経験する「心臓血管外科フェロー研修」も始まり、3カ月で100件の開心手術を経験している。



「ハラパンキタ・徳洲会循環器病センター」の完成予想図
(右の黒い建物は、がんセンター)



共催の国際心臓血管フォーラムに参加し交流

ロボット手術チーム派遣や若手医師留学など計画

徳洲会グループは2024年5月に中国・山東大学齊魯医院（病院に相当）徳州医院（2,000床）と人材交流などに関し、協力意向合意書（MOU）を締結、交流を促進している。直近では、25年8月1～2日に中国山東省徳州市で開催された「アジア太平洋血管学術連盟2025徳州大会および第6回徳州日中国際心臓血管フォーラム」に、徳洲会から13人が招待を受けて参加し9演題の発表を行うなど、関係を深化させている。

徳州日中国際心臓血管フォーラムは、18年に名古屋徳洲会総合病院に研修で来日した山東大学齊魯医院徳州医院の王海慶医師が主幹となり、徳洲会の大橋壯樹・副理事長（名古屋徳洲会総合病院総長）と連携して開催。

日本や中国に加え、欧州などからの参加もある国際的な学会だ。コロナ禍ではオンラインでの開催だったが、昨年から会場とのハイブリッド形式となっている。

第6回同フォーラムには、徳洲会グループから13人（医師6人、看護師5人、事務職員2人）が参加。このうち医師から5演題、看護師から4演題の発表があった。また、開始前には同医院を訪問し見学も行った。

また、同フォーラムの冒頭には、「心臓血管病国際研究交流センター」の看板除幕式も挙行し、盛大に船出を祝った。

同センターは24年5月に徳洲会の東上震一理事長らが同医院を訪問し、徳洲会グループと同医院間で



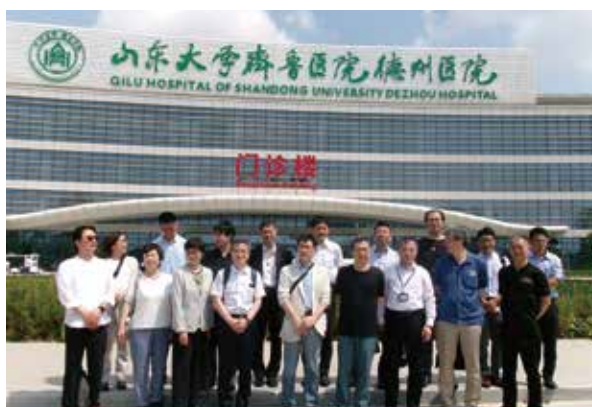
第6回徳州日中国際心臓血管フォーラムで、挨拶をする大橋・副理事長

MOUを締結したことを機に開設されたもので、心臓血管治療にかかわる人材交流や学術研究の拠点となっている。式に出席した一行は「日本と中国、双方の医師やコメディカルの交流を通じ、互いに技術を高め合いたいです」と期待に胸をふくらませていた。

人材交流も促進している。名古屋病院は24年8月から約3カ月間、同医院から医師2人（循環器内科、血管外科）の研修を受け入れた。循環器内科ではTAVI（経カテーテル的大動脈弁植え込み術）やMitra Clip（経皮的僧帽弁接合不全修復システム）、血管外科ではMICS（低侵襲心臓手術）など心臓手術を見学。

大橋・副理事長は「MOU締結前から交流してきましたが、今後も継続し、互いに研鑽し合っていけたら良いと思います」と展望している。

今後、徳洲会グループでは同医院へのロボット手術支援チーム派遣や、若手医師の留学、学術セミナーの合同開催を予定。さらなる人材交流につなげていきたい考えだ。



第6回徳州日中国際心臓血管フォーラムに参加した徳洲会一行が、徳州医院を見学

